

白川町森林組合

第21号

発行日：平成26年10月
発行：白川町森林組合
住所：加茂郡白川町三川1385-1
TEL：(0574) 72-1077
FAX：(0574) 72-2531
E-mail gst-sin@estate.ocn.ne.jp
HP <http://www.s-shirakawa.or.jp/>
ホームページ公開中です。

清流の国ぎふ森林・環境税を活用した公共施設等における県産材の利用促進として町から委託を受け、ぎふの木育教材導入支援事業で、町内6保育園に間伐材を使ったテーブルベンチセットを設置しました。



8月は「ぎふの山に親しむ月間」として県内各地区でイベントが開催されました。8月8日には、美濃白川「山の日のつどい」が笹平高原で笠松町と白川町との親子130人で交流会が開催されました。かん木を伐採し観察やクラフト作りを行いました。

第43回 白川町森林組合通常総代会開催される

5月24日午前10時より林業センターで第43回白川町森林組合通常総代会を開催しました。

総代定数200名のところ本人出席56名・委任出席56名の合計112名の出席をいただき、今井組合長が挨拶の後、議長に黒川地区中切の西尾勝治氏が選任され議事の審議に入り提出された議案すべてが、原案通り可決されました。

提出議案

- 第1号議案 平成25年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分案、注記表及び附属明細書の承認について
- 第2号議案 平成26年度事業計画の設定について
- 第3号議案 平成26年度手数料率及び諸経費の料率の決定について
- 第4号議案 平成26年度借入金の最高限度の決定について
- 第5号議案 一組合員に対する貸付金並びに貸付利率の最高限度及び債務保証の最高限度決定について
- 第6号議案 平成26年度役員報酬の決定について
- 第7号議案 平成26年度預け金の取引先金融機関の決定について
- 第8号議案 森林経営信託規程の改正について



今井良博組合長 あいさつ



議案審議の様子

提出された議案すべてが、原案どおり可決されました。

◆ ご臨席いただいた来賓の皆様 ◆

白川町長	横家敏昭様	可茂農林事務所 所長	後藤利行様
衆議院議員	藤井孝男様	可茂農林事務所 林業技術課長補佐	加納誠一様
衆議院議員	今井雅人様	白川町役場 農林商工課長	今井 俊様
参議院議員	渡辺猛之様	岐阜県森林組合連合会 参与	正村洋一郎様
岐阜県議会議員	加藤大博様	東濃ヒノキ白川市場(協) 理事長	加藤一昭様
白川町議会議長	安江孝弘様	東濃ひのき製品流通(協) 理事長	杉山計弘様
白川町産業教育常任委員長	細江茂樹様	東濃ひのきと白川の家建築 協同組合 理事長	鈴木義晴様

森林組合賦課金の徴収廃止について

組合の創設以来、森林組合員の皆様から賦課金を徴収させていただいてきました。

【賦課金の内容】

- 1) 賦課金額：一組合員当たり面積割1.00ha（1町歩）400円（保安林は、除く）
平成25年度より 1.00ha（1町歩）以下について、免除とする。
- 2) 徴収時期：11月30日まで
- 3) 徴収方法：納付書により現金又は、口座振替

賦課金の額及び徴収方法については、総代会の議決事項であります。

賦課金の徴収については、以前から組合の課題となっていました。

理事会で検討を重ね、平成26年度から徴収しないことと決定しました。

**平成25年度分までの賦課金が未納の方におかれましては、
お早めに当組合の指定口座へお振り込みください。**

【徴収しない理由】

- ・長引く材価の低迷により、組合員の賦課金による支払い負担が大きくなってきた。
- ・植林、下刈り等保育事業の減少による組合利用度が減ってきた。
- ・造林補助事業制度の内容が大きく変わり、個人での利用が難しくなってきた。
- ・世代交代による後継者の山林に対する関心の薄さ、組合員離れが起きうる状況となってきた。
- ・他町村の組合でも徴収している組合が減少してきた。

組合としましては、賦課金の徴収をしないことにより、指導部門や組合事業運営に大きく影響します。そのため、組合は、「事業量の拡大」と「経費削減」を実行し、今以上の経営努力をして行く方針です。

組合員の皆様におかれましては、より一層の組合のご利用及びご協力をお願い申し上げます。

組 合 の 状 況

（平成26年5月24日現在）

組合員と出資金	組合員数	出資口数	出資金
	2,031名	110,051口	55,025,500円

総 代 数	白川地区	佐見地区	蘇原地区	黒川地区	合 計
	62名	38名	50名	50名	200名

損 益 計 算 書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで (単位:円)

科 目	小 計	合 計	事 業 区 分				
			一 般 事 業				
			計	指 導	販 売	加 工	森林整備
I 事業総損益							
1 事業総収益	162,144,751		161,886,172	6,491,800	58,229,587	3,978,508	93,186,277
2 事業総費用	<u>134,905,835</u>		<u>134,905,835</u>	<u>6,678,311</u>	<u>47,527,878</u>	<u>2,929,312</u>	<u>77,770,334</u>
事業総利益		27,238,916	26,980,337	△ 186,511	10,701,709	1,049,196	15,415,943
II 事業損益							
1 人件費	19,145,187		19,145,187	574,355	9,572,593	382,903	8,615,336
2 旅費・交通費	48,902		48,902	4,890	1,956	3,912	38,144
3 事務費	749,955		749,955	44,997	37,497	22,498	644,963
4 業務費	1,041,034		1,041,034	52,051	10,410	10,410	968,163
5 諸税負担金	1,299,084		1,299,084	64,954	25,981	51,963	1,156,186
6 施設費	3,407,516		3,407,516	340,751	170,375	272,601	2,623,789
事業管理費計		<u>25,691,678</u>	<u>25,691,678</u>	<u>1,081,998</u>	<u>9,818,812</u>	<u>774,287</u>	<u>14,046,581</u>
事業利益		1,547,238	1,288,659	△1,268,509	882,897	304,909	1,369,362
III 経常損益							
1 事業外収益	1,182,941		1,182,941				
2 事業外費用	1,560,859		<u>1,560,859</u>				
事業外損益		<u>△377,918</u>	<u>△377,918</u>				
経常利益		1,169,320	1,169,320				
IV 特別損益							
1 特別利益	6,709,448		6,709,448				
2 特別損失	<u>6,539,999</u>		<u>6,539,999</u>				
特別損益		<u>169,449</u>	169,449				
税引前当期利益		1,338,769	1,338,769				
法人税及び住民税・事業税		<u>185,000</u>	<u>185,000</u>				
当期剰余金		<u>1,153,769</u>	<u>1,153,769</u>				
前期繰越剰余金		<u>2,654,552</u>	<u>2,654,552</u>				
当期末処分剰余金		<u>3,808,321</u>	<u>3,808,321</u>				

◆ 役員名簿 ◆

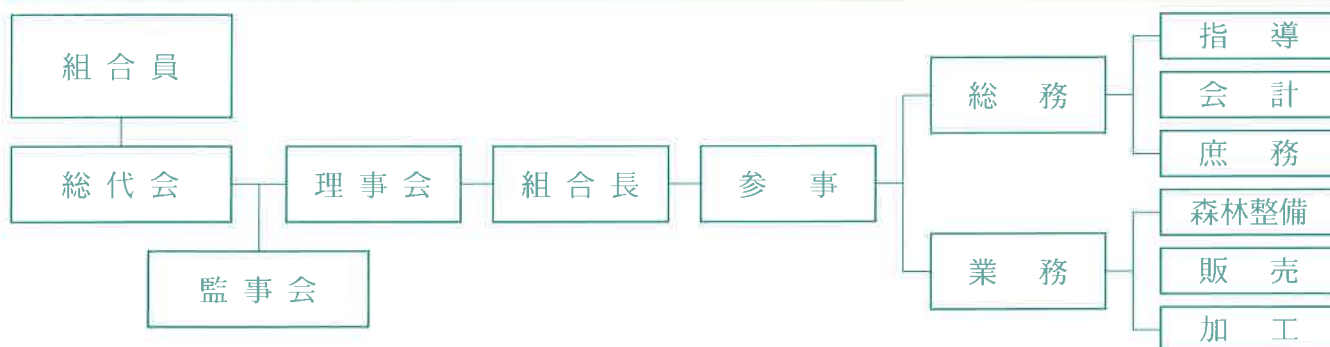
(平成25年5月から平成28年5月まで)

役名	氏名	集落	住所	役員経歴
代表理事組合長	今井良博	上田	白川町三川3257-1	H19.5～
副組合長	今井宣考	中川	白川町中川1335-1	H19.5～
"	加藤一昭	中新田	白川町黒川1232	H19.5～
理事	田口英樹	小原二	白川町河岐1680-1	H22.5～
"	清水唯義	成山	白川町下佐見1683	H25.5～
"	今井潔志	後山	白川町赤河622	H25.5～
"	藤井芳昭	中央	白川町切井2165	H25.5～
"	大岩敏廣	葛牧	白川町河東2156-1	H25.5～
"	熊崎吉夫	小野	白川町上佐見2326-1	H25.5～
"	藤井敬之	日面	白川町黒川3085	H25.5～
代表監事	安江充	鱒淵	白川町黒川1684-3	H25.5～
監事	村雲敏一	有本	白川町上佐見5984-1	H22.5～
"	加藤繁博	宇津尾	白川町白山786	H25.5～

◆ 職員体制 ◆

役職	氏名	集落	担当業務	担当地区	入社年度
参事	多賀雅博	坂ノ東	総括	-	昭和52年4月
業務係長	伊東孝幸	広野	業務	白川・蘇原	平成7年4月
会計兼業務係長	澤田卓朗	白山	会計・業務	白北・佐見	平成9年4月
技術主任	藤井博文	川辺町	現場管理・作業路管理	-	平成10年4月
業務主任	加藤万貴	黒川	業務	黒川	平成15年5月
技術員	福田明洋	河岐	現場管理	-	平成19年4月
業務	鈴村尚也	河岐	業務	-	平成25年4月
庶務・会計補佐	柘植紀子	赤河	庶務・会計補佐	-	平成25年4月
森林技術者	山口晋平	切井	現場作業	-	平成16年4月
臨時技術者	安江侃男	切井	木工加工業務	-	平成20年2月
臨時職員	今井達美	河東	地籍調査業務	-	平成23年4月
臨時技術者	馬場雄吾	八百津町	現場作業	-	平成23年4月
臨時技術者	加藤佑基	川辺町	現場作業	-	平成24年4月
森林技術者	中山晃則	黒川	現場作業	-	平成24年5月

◆ 組織の構成 ◆



◆ 職員人事に関する報告 ◆

★平成26年3月31日をもって、職員1名が定年退職いたしました。

勤続年数	22年間	氏名	中嶋 貞江 (ナカシマ サダエ)	集落	三川
		役職	庶務	入社日	平成4年4月
経歴	平成4年4月から平成26年6月までの22年間、組合員の管理・庶務の担当者として、職務を勤められました。長い間お世話になりました。				

平成26年度 森林整備に関する集落座談会を開催

平成26年度 森林整備に関する集落座談会を5日間、各地区9会場にて開催しました。
可茂農林事務所（林業課）・東濃ヒノキ白川市場（協）より出席いただき、各種事業推進を行いました。

【内 容】

- 1) 平成25年度 事業実績報告について（貸借対照表・損益計算書）
- 2) 平成26年度 事業計画について
- 3) 受託事業（間伐・作業道）推進について
- 4) 補助事業の内容について
- 5) 森林経営計画制度説明と推進について
- 6) 質疑・意見交換

開催月日	地区	会場	時間	出席人数
平成26年7月1日	黒川	黒川ふれあいセンター	13:30～	12名
		黒川ふれあいセンター	19:30～	9名
平成26年7月2日	白川	町民会館	13:30～	8名
	白川北	白川北ふれあいセンター	19:30～	27名
平成26年7月4日	佐見	佐見ふれあいセンター	13:30～	21名
		佐見ふれあいセンター	19:30～	10名
平成26年7月8日	蘇原	切井体育館	13:30～	9名
		蘇原ふれあいセンター	19:30～	10名
平成26年7月17日	全地区	白川町林業センター	19:30～	7名
合 計		9 会場		113名



（佐見ふれあいセンター）



（白川北ふれあいセンター）

【意見の内容】

- ・山林の境界不明瞭問題（実際、自分の山林がどこにあるのか分からない状況で、今後の対応は？）
- ・拡大造林の問題（針葉樹のみの植付けでなく広葉樹への転換を図ってほしい。）
- ・獣害対策問題（カモシカ、日本シカ等の駆除頭数増大と手続きの簡素化要望）
- ・災害復旧問題（作業路等が被害を受けていて、補修等の費用問題についての要望）
- ・集約化問題（自分としては、集約化を願うが、地域全体がまとまらない状況で、今後の対応は？）
- ・後継者問題（若い人が、山林への関心が持てる様にする方法はないか？）
- ・体制問題（林業労働力、木材流通を町内全体で体制づくりをしてほしい。）

組合員の皆様、ご出席ありがとうございました。

事業についての相談・問い合わせは電話等でご連絡下さい。

市況

木材市況 県森連 岐阜・飛騨・東濃林産物共販所
単位:円(1m当たり)

回数 共販所名	樹種	長さ	径	平均値	高値	備考	
第1560回 岐阜共販所	すぎ	3m	16~18cm	12,800	—	単価は直材 価格、但し 平均値は並 材二番玉価 格	
		4m	16~18cm	11,000	—		
			20~22cm	12,500	—		
			24~28cm	13,500	—		
		30cm以上	14,500	24,400	—		
	ひのき	3m	16~18cm	16,000	—		—
		3m	16~18cm	19,000	—		—
			20cm以上	16,000	—		—
		4m	16~22cm	19,000	—		—
			24~28cm	16,000	—		—
30cm以上		22,000	—	—			
6m	16~18cm	33,000	—	—			
第1144回 飛騨共販所	すぎ	3m	16~18cm	10,000	—	—	
		4m	22~28cm	11,000	—	—	
			30cm以上	12,000	—	—	
	ひのき	3m	16~18cm	15,000	—	—	
		4m	20~28cm	14,000	—	—	
			30cm以上	18,000	—	—	
	6m	16~20cm	25,000	—	—		
	まつ	4m	24~28cm	6,000	—	—	
			30cm以上	7,000	—	—	
		ひめこ	4m	24~28cm	12,000	—	—
			30cm以上	15,000	—	—	
5m			24cm以上	17,000	—	—	
くり	4m	18~22cm	25,000	—	—		
第1474回 東濃共販所	すぎ	3m	16~20cm	12,600	—	—	
		4m	22~28cm	12,100	15,000	—	
			30cm以上元	14,500	25,000	—	
	ひのき	3m	16~20cm	19,500	55,000	—	
			22~28cm	17,000	50,000	—	
		3m	30cm以上元	24,000	50,000	—	
			13cm以下	9,000	—	—	
		4m	22~28cm	18,500	40,000	—	
			30cm以上元	23,500	50,000	—	
	6m	18~20cm	32,000	38,000	—		
まつ	4m	22~28cm梁	7,000	—	—		
		30cm以上元	7,500	—	—		

木材市場

全般的に良材横ばい、 並材は若干の弱含みで推移

【市況】 スギは良材、並材とも品薄ながら需要は旺盛。特に3m柱材、4m割物向けが不足。並材は3m(16~28cm)での直造材が有利。ヒノキ並材は供給過多傾向。造材は、合板用も含め、元株の処理・余尺(10cm)及び段切り・斜め切り等ないよう、基本作業の確認をお願いします。(岐阜)

全体的に弱含みで推移しているが、スギは安定。ヒノキは長柱(16~20cm)、スギは5m、6mとも(節材のぞく)18cm上が人気有り。(飛騨)

ヒノキ元木良材(高齢材及び枝打材)は応札も多く横ばい。ヒノキ並材は3m、4mとも14~28cm若干弱含み。スギは全般的に品薄、4m元木良材と二番玉は応札多く横ばい、3m、4mとも16~28cm横ばい。6mはスギが特に品薄。枝虫材等、欠点材は売りにくい。(東濃)

製品卸売標準価格 (7月期)

(単位:円)

樹種	用途	寸法(mm)			等級	m ³ 当り 価格	(本(枚)単価)	前月 比較
		長	巾	高				
スギ	柱	3000	105	105	1等	65,000	(2,150)	→
		3000	105	30	1等	65,000	(614)	→
ヒノキ	土台	4000	105	105	特等	80,000	(3,528)	→
		3000	120	120	特等	80,000	(3,456)	→
	柱	3000	120	120	(東濃特等)	85,000	(3,672)	→
		6000	120	120	特等	125,000	(10,800)	→
W集成材	柱	3000	105	105	国産5層	58,000	(1,900)	↓
		3000	120	120	国産5層	58,000	(2,500)	↓

※日刊木材新聞調べ(名古屋標準相場 全てKD材)

外材市況 (7月期)

1m²当り(価格単価:100円)

樹種	規格	価格	樹種	規格	価格
平松	SSタイプ	292	米 榎	へム(アラスカ産)	288
	コースト(目荒)	277	米ひば	No.3上	360

日刊木材新聞調べ 名古屋標準相場(径級は30cm上、米松コーストのみ大阪相場)

産業現場実習について

7月28日から7月30日の3日間、県立加茂農林高等学校の2年生林業工学科の4名が現場実習にて、山林での集材作業を体験しました。

安江 康平 君
山田 朋弥 君
飯田 健一朗 君
日比野 楓生 君

11月に、同学校の1年生の林業の現場見学が予定されています。

組合員名義 変更手続きを

森林組合員名義変更は次の場合、手続きが必要となりますので該当される方は当組合事務所にて、お手続きいただきますようお願い致します。

- (1) 組合員が亡くなられた場合
- (2) 譲渡された場合
- (3) 住所を変更された場合